

税務署受付印

陳腐化資産の償却限度額の特例の承認申請書

整理番号	
連結グループ整理番号	

平成 ×年 ×月 ×日  東京  国税局長殿	提出法人	(フリガナ) 法人名	ヘイセイショウジ 平成商事株式会社
	単 連 体 結 法 親 人 法 人	納税地	〒000 - 0000 東京都千代田区大手町××丁目××番 電話(03)3456-××××
		(フリガナ) 代表者氏名	ヘイセイ ×× 平成 ××
	代表者住所	〒000 - 0000 東京都世田谷区成城×丁目××番××号	
	この申請に 応答する 係及び氏名	経理課 昭和×× 電話( )3456-××××	
	事業種目	工作機械製造 業	

締代  
役表  
印取

連 結 子 法 人  (届出の対象が連結子法人である場合に限り記載)	(フリガナ) 法人名		税 務 署 処 理 欄	整理番号	
	本店又は主たる 事務所の所在地	〒 (局 署) 電話( ) -		部門	
	(フリガナ) 代表者氏名			決算期	
	代表者住所	〒		業種番号	
	事業種目	業		整理簿	
			回付先	親署 子署 子署 調査課	

次の陳腐化した減価償却資産の減価償却については、償却限度の特例の適用を受けたいので申請します。

承認を受けようとする使用可能期間の明細

種類	1	金属加工機械製造設備
構造又は用途	2	
細目	3	
名称	4	
所在する場所	5	東京工場(東京都江東区 町)
現に償却費の額の計算の基礎としている耐用年数	6	12年
承認を受けようとする使用可能期間	7	6年

陳腐化の事実

申請資産は当社の独自開発機械で我が国における最新鋭設備であったが、アメリカにおいて更に高精度のものが開発、大量に輸入されており、急速に旧式化し陳腐化した。

使用可能期間算定の基礎		別紙
陳腐化したことを証する書類		別紙

税理士署名押印		印
---------	--	---

税務署処理欄	部門	決算期	業種番号	整理簿	備考
--------	----	-----	------	-----	----